

# 静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

① 対象者	2014年1月～2018年12月に胃がんに対して腹腔鏡下胃切除術を行った方			
② 研究課題名	術前腹部造影 CT による膵臓造影パターンと術後膵液漏との関連			
③ 実施予定期間	承認日 ～ 2021 年 3 月			
④ 実施機関	静岡がんセンター			
⑤ 研究代表者	氏名	谷澤 豊	所属	静岡がんセンター 胃外科
⑥ 当院の研究代表者	氏名	谷澤 豊	所属	静岡がんセンター 胃外科
⑥ 使用する検体・データ	電子カルテ情報（術前 CT 画像含む）			
⑦ 目的	膵液漏は胃切除術後に発生する術後合併症であり、時に重篤化します。膵液漏が発生すると腹腔内膿瘍や縫合不全を併発する場合があります、ドレナージ治療のため入院期間が延長するなどの患者さんに不利益が生じます。この研究では、胃がんに対し腹腔鏡下胃切除術を行った患者さんに対して、手術前に撮影した造影 CT 画像より膵臓の造影様式を評価し、それが術後膵液漏と関連しているかを検討することを目的としています。			
⑧ 方法	この研究は 2014 年 1 月から 2018 年 12 月までの期間に胃がんに対し腹腔鏡下胃切除術が実施された患者さん 439 人を対象とします。術前 CT 画像を分析し、膵臓の造影パターンを早期造影パターンと遅延造影パターンに分類します。これらの因子と、既知の膵液漏関連因子を併せて、術後膵液漏の発生頻度との関連について統計解析を用いて検討します。今回の研究で使用する患者さんの情報はカルテに保存されたデータより抽出しますので、あらたに追加検査を行うことはありません。			
⑨ 倫理審査	倫理審査委員会承認日	2019 年 12 月 17 日		
⑩ 公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫ プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報を使用しません。			
⑬ 知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターに属します。			
⑭ 利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑮ 資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑯ 問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線 3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。